横浜地方法務局
先輩職員からのメッセージ

＼＼ たくさんの若手職員が活躍しています！ ／／

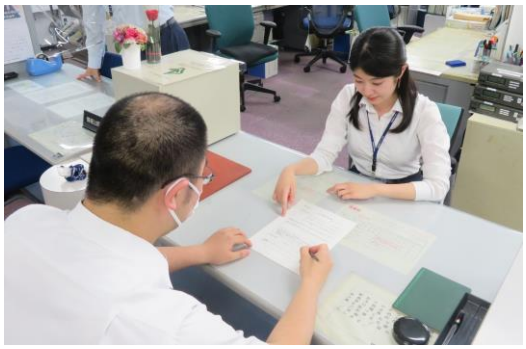
総務課・鈴木日奈子（平成３１年度入局）

◆現在の仕事内容は？

総務課庶務係に在籍しており、主に月々の各種統計記録の作成や報告、行政文書廃棄等の文書管理事務、ホームページに関する事務を担当しています。

◆仕事でやりがいを感じるときは？

お客様からの御相談や職員からの依頼をスムーズに解決できたときにやりがいを感じます。
また、統計報告を期限内に提出できたときに達成感を感じます。

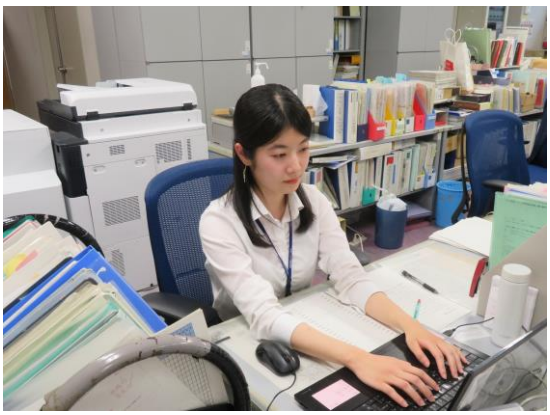


◆今の仕事で心掛けていることは？

報告ものはそれぞれ異なった期日があるので、他部署に負担をかけることなく提出できるよう、スケジュール管理には注意しています。

◆仕事で大変だと思うことは？

どの業務も法律や規則に基づいているので、それらの知識が必要になる点です。担当業務が変わると、扱う法律も変わるので、日々の勉強が欠かせません。



◆職場の雰囲気は？

困ったこと、分からないことがあっても、先輩方が丁寧に教えてくださるので、安心して働ける環境だと思います。

◆今後やってみたい仕事は？

会計課の入札・調達業務に興味があります。また、法人登記にも携わってみたいと思っています。

◆リフレッシュ方法は？

お酒を楽しむことです。また、連休に旅行をしてリフレッシュしています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局は様々な分野の業務を取り扱っているので、多くの経験ができる職場だと思います。
法務局で皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

会計課・佐藤智哉（令和２年度入局）

◆現在の仕事内容は？

私は現在、横浜地方法務局会計課用度係に在籍しており、主に、消耗品の調達や、棚卸し業務を行っています。

◆仕事でやりがいを感じるときは？

法務局の業務は多岐に渡り、部門が変わるごとに、新しい知識を習得することができます。自己成長し続けることができ、スキルアップしていることが自覚できます。また、国民のニーズにあわせた新規政策にも携わることができ、同時にやりがいを感じることができます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

お金が関係する業務であるため、作成した書類を念入りにチェックします。また、少しでも分からないことがあれば、先輩や上司に相談し、誤った処理をしないように心掛けています。

◆仕事で大変だと思うことは？

予算が限られている中で、職員の要望どおりに物品を調達するのではなく、限られた予算の中で、必要か必要ではないかを判断し、年度末までに物品を調達できる予算を残せるように調整することが大変です。

◆職場の雰囲気は？

同年代の職員が多く、明るく、とても雰囲気がいいです。色々と話しやすい職場で、とても働きやすいです。

◆今後やってみたい仕事は？

国籍業務に興味があります。様々な国や地域の方たちと接していくことにより、自身の視野が広がり、違う視点からも物事を捉える力や、新たな考えなどが増えるのではないかと思えるからです。

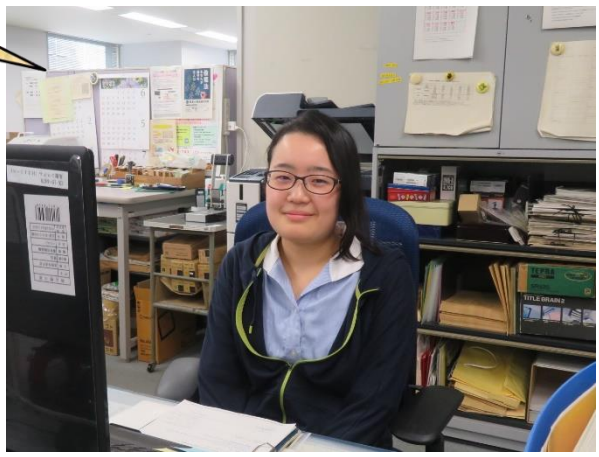
◆リフレッシュ方法は？

休みの日は、おいしい物を食べたり、野球やキックボクシングで汗を流したりしてリフレッシュしています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局の業務は、多岐に渡るため、様々な経験をすることができ、国民の方たちと接する機会も多く大変なこともありますが、その分やりがいもあります。少しでも興味があれば、是非説明会などに参加し法務局の魅力を感じてみてください。

戸籍課・井部琴絵（平成２９年度入局）



◆現在の仕事内容は？

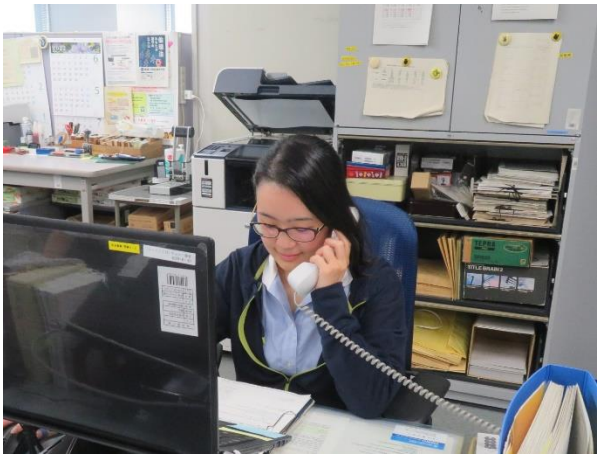
横浜地方法務局戸籍課に在籍し、現代社会の高齢化に伴って注目されている成年後見人等に関する証明書の発行業務を行うほか、市区町村からの戸籍に関する相談への対応を行っています。さらに、市区町村が適正に戸籍事務を遂行するために、現場へ赴き指導をしたり、研修を開催し、講師を務めることもあります。

◆仕事でやりがいを感じるときは？

法務局では戸籍の届出を受理したり、戸籍謄本を発行する事務は行っておらず、市区町村に助言、指示をする立場にありますが、市区町村からの相談の内容は難しいものが多いです。また、電話で戸籍の相談を受けることもあります。そのような相談に対して、簡潔明瞭な説明ができ、相手がきちんと理解してくれたときは達成感を得られます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

戸籍は人生に深く関わるものであるので、戸籍謄本を発行できるか、外国人と日本人の婚姻届を受理できるかどうかなど、相談については慎重に検討すること、相手に簡潔明瞭な説明をすることを心掛けています。



◆仕事で大変だと思うことは？

市区町村から受ける様々な相談は、初めて聞く内容も多く、その都度資料を調べたり、相談内容を理解することが大変だと感じます。

◆職場の雰囲気は？

戸籍課は他の部署に比べ少人数ではありますが、悩んでいることがあれば同僚から声をかけてくれたり、上司に相談することができるので、安心して仕事に取り組めます。

◆今後やってみたい仕事は？

戸籍の前に携わった法人登記についても未経験の業務が多く、供託の仕事にも興味があります。

◆リフレッシュ方法は？

バラエティ番組が好きなので、１週間録画で溜めた好きな番組をお酒を片手に、週末一気に見て笑ってます。また、数年前から毎晩の楽しみにゲーム実況動画も見ています。ゲームが苦手な自分にとっては楽しくて面白い、最高のリフレッシュです。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局の仕事は、不動産登記や戸籍など、社会の基盤となる業務も多く、経験を積むことで、幅広く専門的な知識を得られて、自分の可能性を広げられる仕事が多いと思います。ご縁があれば、皆様と働くことを楽しみにしております。

供託課・関戸翔大（平成３０年度入局）

◆現在の仕事内容は？

供託課において、お客様からお預かりした金銭などの供託物を還付あるいは返却する「払渡」という業務を担当しています。

◆仕事でやりがいを感じるときは？

お金をお渡しする業務なので、簡単には手続きが終わらないお客様もいらっしゃいます。中には数週間から１か月程度の時間をかけて対応をさせていただく必要のあるお客様もいらっしゃいます。そういった方が手続きを終えられてお帰りになる時は、とても達成感を感じます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

お金を扱う仕事なので、多少時間をかけても、ミスを起こさないように気をつけています。また、お客様への説明も、なんとなくわかっていただくのではなく、しっかりと納得していただいた上で、手続きに進んでもらえるように心がけています。

◆仕事で大変だと思うことは？

お金をお客様にお渡しする際、利息をつけてお支払いすることがあり、原則は全て手計算しなければなりません。一口二口であれば問題ないのですが、百口、二百口を一括でご請求されるお客様もまれにいらっしゃいます。そういったときは、ペンを握る手と電卓をたたく指のしびれと長時間格闘しなければならず、とても大変です。

◆実際に働いてみて、採用前の法務局のイメージと異なる点はありましたか？

採用前は、そもそも法務局がどんな所かさえ全くわかっていなかったので、イメージと違うと感じることはあまりありません。ただ、法務局は多くの業務を取り扱っているので、仕事をしている上で「ウチはこんなこともやっているのか！」と驚くことは今でもあります。

～先輩職員のとある一日～

8:30	業務開始
AM	・振込手続 ・書類審査 ・お客様向け説明書類作成
PM	・電話応対 ・窓口対応 ・帳簿管理
17:15	退庁

◆職場の雰囲気は？

和気あいあいと楽しく仕事をしています。供託課はあまり人数が多くないため、忙しい時はお互いにサポートしあいながら、課員一同頑張っています。

◆リフレッシュ方法は？

歴史とお酒が好きなので、休日は自分なりに歴史の勉強をしながらお酒を楽しんでいます。最近のマイブームは古代ローマの本を読みながら、イタリアワインを飲むことです。日本のマンションにいながら、地中海の香りを感じています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局は、とにかく扱う業務の幅が広いことが特徴だと思います。いろいろな視点や立場から国民の皆様の生活を支えることはとてもやりがいを感じますし、いろいろな仕事を経験できて楽しいと思います。それだけに仕事を覚えるのも大変だと思われるかもしれませんが、新人育成の制度も充実していますので、心配御無用です。ぜひ、法務局で一緒に働きましょう！！

人権擁護課・広瀬有加（平成２９年度入局）

◆現在の仕事内容は？

人権擁護課に在籍しており、人権擁護課では多くの人に「人権」を尊重することの大切さを知ってもらうために啓発活動等を行っております。現在の主な業務として、人権擁護委員の実費弁償金に係る事務や庶務関係、啓発活動、人権相談対応等などに携わっています。

◆仕事でやりがいを感じるときは？

私が担当している人権相談業務では、日々、様々なお悩みを抱えていらっしゃる方々からたくさんの相談を受けています。問題解決の手助けをするため、相談内容をよくお聴きし、助言等を行った結果、相談者から、「相談して良かった」と言っていただけたときに、この業務を行っていて良かったというやりがいを感じます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

多くの業務があり、他官署からの各種照会などのそれぞれの報告期限を守ることです。また、電話での相談では、相談者の顔が見えないので、相談者の気持ちに寄り添いじっくりお話を聞くことを心掛けています。

◆仕事で大変だと思うことは？

複数の仕事を同時進行で進めていくことが多く、色々なことを頭に留め、優先順位を整理しておく必要があるので、スケジュール管理が大変です。

◆職場の雰囲気は？

優しい方が多く上司と部下の距離が近いイメージです。相談対応等で大変なことも多いですが、困ったことを上司に相談した際は親身になって聞いてくださり、とても働きやすい雰囲気の中で仕事しています。

◆今後やってみたい仕事は？

今までやったことのない業務ばかりなので、積極的に色んな仕事に携わっていきたいです。

◆リフレッシュ方法は？

友人・同期とお酒を飲みながらおしゃべりをすることや連休を使って旅行に行くことです。家にいる時間も増えたことで、プライムビデオなどでアニメや映画などを観てます。また、姪の写真や動画を見て癒やされています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局は様々な業務を取り扱っていますが、共通することは、どの業務も国民の生活に密着しているということです。そして、それぞれの段階に合わせた研修があるのも法務局の魅力だと思います。研修では、専門的な知識を習得するとともに、全国の法務局の職員とも交流を深めることができます。もし、就職先で悩んでいる方がいれば法務局で働くことも１つの選択肢としてはいかがでしょうか。皆さんと一緒に働けることをとても楽しみにしています。

不動産登記部門・武内亮（令和３年度入局）

◆現在の仕事内容は？

不動産登記部門に在籍しており、主に窓口に立ち受付業務や申請を受けた事件の調査を担当しています。

◆仕事でやりがいを感じるときは？

お客様が申請した書類を補正し、適切な形で登記を終了できたときにやりがいを感じます。不動産は財産として非常に大きな価値を持ち、登記という行為は不動産に対して大きな影響があります。だからこそ、申請を適切な形で完了するため時には補正点や矛盾点を見つけ出し、問題解決をすることが財産の保護に貢献したという実感を得ることができます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

申請された事件を無事に完了させるために書類の過誤や不足などを見落とさないように心がけています。また、申請を完了期日までに完了できるよう、スケジュール管理にも注意しています。

◆仕事で大変だと思うことは？

法律や規則を根拠にして業務に取り組んでいるため、たとえ慣れてきた内容や比較的簡易な書面審査に取り組む中でも、根拠条文を疎かにしてはいけないという緊張感があるため、知識量や集中力を多く求められるところが大変です。

◆実際に働いてみて、採用前の法務局のイメージと異なる点はありましたか？

配属されるまでは職場内での書面審査が主な業務で、外部の方々と関わることが少ないと思っていました。
しかし、実際に働いてみると司法書士事務所の方や一般のお客様との電話対応や窓口対応など、職場外の方との接点が思ったよりも多い点でイメージと異なりました。

◆職場の雰囲気は？

風通しの良い職場です。相談しやすい雰囲気だけでなく、豊富な知識や経験を持っている先輩や上司が多く、解決することが困難なケースに直面した時でも即座に分かりやすく丁寧に解説してもらえるので、安心して働ける環境です。

～先輩職員のとある一日～

8:30	業務開始
AM	・書面調査 ・PC で図面整理 ・返却書類の整理
PM	・お客様へ電話連絡 ・補正の窓口対応 ・調査に必要な資料作成
17:15	退庁

◆リフレッシュ方法は？

業務終了後にスポーツクラブに通いランニングや筋トレなどで体を動かすことや、休日に繁華街に出て買い物をすることでリフレッシュしています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局の業務は多岐に渡り、働いていく中で組織内の様々な分野に興味を持つことができる職場です。また、外部の方と接する機会も多いだけでなく、新規政策に精力的に取り組むなど、非常に活発的な組織という側面も持ち合わせています。少しでも興味を持ちましたら進路として検討してみてください。一緒に働くことを楽しみにしています。

法人登記部門・霧生圭代（令和４年度入局）

◆現在の仕事内容は？

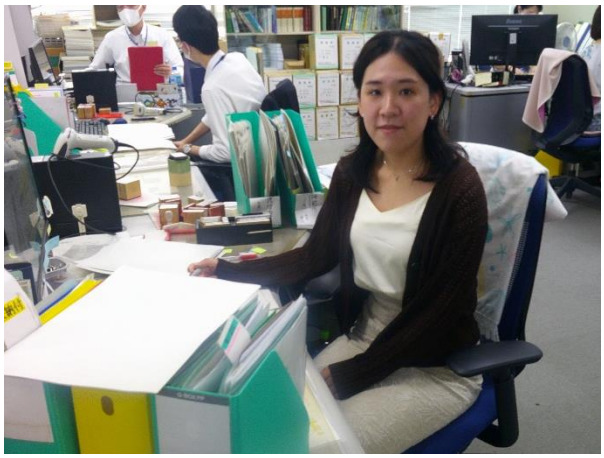
法人登記部門に所属しており、主に株式会社や一般社団法人等の登記申請を調査する業務を担当しています。

◆仕事でやりがいを感じるときは？

多岐にわたる法務局での業務においては、専門的な法律の知識が必要になります。特に現在在籍している法人登記部門では、会社法や商業登記法の知識を前提として、関連するその他法律の知識も必要になることから、変更登記の補正対応時等において、申請人に分かりやすく説明できたとき、申請人から「分かりやすかった」「ありがとう」と言われたときに自分の成長を実感でき、やりがいを感じます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

会社や法人の情報を公示する登記簿への反映作業を司っているため、絶対にミスできないので、しっかりと関係する法律や先例を確認し、根拠に基づいて申請の調査をすることを心掛けています。また、特に年度初めなど申請が多くなり忙しい時期であっても、焦らず丁寧に自分が担当する事件を責任を持って処理することを心掛けています。



◆仕事で大変だと思うことは？

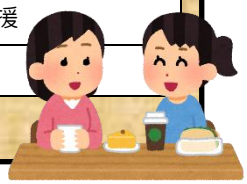
今まで法人登記部門の中で様々な業務を行ってきましたが、どの業務も専門的な知識が必要になるので、根拠法等を正確に理解していなければならない点が大変だなと思ったことがあります。

◆実際に働いてみて、採用前の法務局のイメージと異なる点はありましたか？

公的機関なので、職員は堅くて話しづらそうというイメージがありましたが、イメージと違って柔らかい雰囲気の職員が多いと感じます。

～先輩職員のとある一日～

8:30	業務開始
AM	・登記申請の調査 ・補正対応 ・過料事件通知の作成
PM	・登記申請の調査・記入処理 ・根拠条文や先例の探索 ・他ユニットの応援
17:15	退庁



◆職場の雰囲気は？

他の部署と比べると職員の人数は多いですが、その分明るく、雰囲気はとてもいいと思います。担当業務の中で分からない点があると、先輩職員が教えてくれますし、時には根拠等も示して丁寧に教えてくださるので、安心して常に新しいことに挑戦できています。

◆リフレッシュ方法は？

自分の好きなことをのんびりとやってリフレッシュしています。特に海外ドラマや映画を見ることが好きなので、動画配信サービスをかなり活用しています。また、業後に同僚や先輩職員とご飯に行ったりもしています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局は、人の一生を通して様々なところで関わる業務を扱っています。専門的な知識も必要になり、大変そうだと感じるかもしれませんが、その分他の場所ではできないような経験が多くできる職場だと思います。また、ワークライフバランスも整っているので、仕事と趣味の時間をしっかり分けられるのもいい点だと思います。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。